



E:Education
for
S:Sustainable
D:Development
O:omagari
m:minami

H.27.7.14 No.3

大曲南中学校 1年生 環境学習報告

職場訪問で環境学習

大曲南中学校の1年生の課題は「食育」です。7月8日(水)、9日(木)に行われた宿泊体験の中で「イオン御所野店」と「秋田市民市場」に出かけ、将来の職業について考えるとともに「食」に関わっている企業の環境への取組について学習しました。働く方々にたくさん質問し、学ぶことの多い宿泊体験となりました。



古紙持ち込みでポイントになります。

生徒の感想から

◎イオン御所野店…7月8日(水)

- ・無農薬の野菜や食品の新鮮さや安全性を保つ工夫をするだけでなく、植樹などもしていて、お客様だけでなく環境のことも考えていると思いました。
- ・リサイクルや植樹活動を通じて地球環境を守ろうとしているので、僕も協力したいです。
- ・古紙を ecomo ポイントというものにする機械があり、商品券になるので良い取組だと思いました。



様々な環境対策をしているそうです。

◎秋田市民市場…7月9日(木)

- ・産地に気を使っているお店もあり、秋田県産の果物や野菜を売って地産地消を意識しているところが多かったのが、良い取組だと思いました。
- ・期限が切れたり、売れ残ったものは機械で細かく砕いて肥料にしてリサイクルしていたので、これからも続けて欲しいと思います。
- ・海外からの輸入品は、特に賞味期限や産地など、いろいろなことに気を付けて販売しているので驚きました。
- ・安全な食品を届けるために、お客さんと会話をして信頼関係をつくるのが大切だと教えてもらいました。
- ・ゴミのリサイクルに努め、循環型社会を目指していると思いました。
- ・食べ物をリサイクルすると聞いたときびっくりしました。でも、物を無駄にしないという点でとても良い活動だと思いました。
- ・私は栄養士になりたいと思っているので、安心して食べられるように地産地消や賞味期限に気を付けて、「また食べたい」と思ってもらえるような仕事をしたいと思います。



市場の方々に積極的に質問中です。



答えていただいたことはメモします。

有機野菜栽培開始

今年も、給食センターから、給食の残飯を利用して作った肥料をいただき、有機野菜を栽培しています。まず、手始めに夏休み明けの収穫を目指して、「さといも」「さつまいも」「ねぎ」「えだまめ」を植えました。暑さに負けず、大きく実ってくれることを期待しています。

生徒の感想から

- ・給食の残飯を利用して肥料を作ることは、とても良いリサイクルだと思います。でも、本当に一番いいことは私たちが食べ物を残さないことだと思います。
- ・残した食べ物を、人間から野菜と命をつないで再利用していくことはいいことだと思います。



農家の方々の大変さもわかりました。
無事大きく育ちますように！！